

野生型トランスサイレチン型心臓アミロイドーシス患者の 経胸壁心エコーと予後予測についての検討

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

研究の目的と方法

野生型トランスサイレチン型心臓アミロイドーシスは、治療薬(タファミディス)の開発とともに早期診断方法が確立され、早期治療介入可能な疾患となりました。一部、治療薬抵抗性の場合もありますが、治療前に予想する方法はあきらかになっていません。

本研究では、タファミディス導入前の血液検査・経胸壁心エコーと長期予後により、タファミディスがより効果的な臨床像を明らかにすることを目的としております。

診療記録より情報収集し調査を行います。研究のために新たな検査や受診をお願いすることはありませんが、予後については、研究者から患者さんへお電話で病状を伺う場合もあります。

研究の対象となる方

2020年1月1日～2025年1月31日に当院でタファミディス処方を受けられた方

使用する試料・情報

年齢、性別、心エコー、採血データ、予後(全死亡、心不全再入院)等

使用開始予定日：2025年2月20日

研究予定期間

2025年2月20日～2027年1月31日

個人情報の取り扱い

研究情報は、許可された研究者のみが使用します。研究成果を学会等で発表予定ですが、個人が特定されないよう氏名等を削除した情報や集計結果を用いますので、プライバシーは守られます。

〔研究の情報管理責任者〕 循環器内科 前田 美歌

〔当院の個人情報管理責任者〕 院長 中尾浩一

研究への協力について

研究目的にご自身の診療情報等を利用されることを希望されない場合は、研究対象とせず、利用を停止すると共に、収集した情報等も可能な限り削除します。本研究への協力は患者さん治療とは関係が無く、ご協力いただけない場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

問い合わせ先

済生会熊本病院 循環器内科 前田美歌

住所：熊本市南区近見5丁目3番1号 電話：096-351-8000(代表)